



2月定例会の概要

令和6年2月定例会は、2月20日から3月19日までの29日間の会期で開催され、令和6年度一般会計予算案や令和5年度一般会計補正予算案など知事提出の92議案、議員・委員会提出の5議案を可決しました。また、請願1件を採択、意見書5件を可決しました。

令和6年度一般会計予算案については、3月14日、知事から「さくらんぼを核とした県産フルーツ情報発信事業費」の事業内容を見直すため撤回したい旨の申し出があり、同月15日の本会議で承認しました。その後、同事業を除いた予算案が再提出され、全会一致で可決しました。



着物姿で本県の伝統産業をPR

令和6年度各委員会の所属委員は
こちらから



新 副議長が決まりました



矢吹栄修 新副議長

副議長選挙が行われ、第69代副議長に矢吹栄修議員(天童市選挙区)が選出されました。

2月定例会で 質疑質問を行った議員

詳しくは
こちらから



録画中継



会議録検索システム
(※2月定例会分は
6月以降に掲載予定)



広報誌
「県議会やまがた」
(公民館等で閲覧可)

代表質問 (2月28日)

自由民主党 渋間佳寿美 議員
(米沢市選挙区)
◆ 安全保障全般
など

県政クラブ 青木彰榮 議員
(長井市・西置賜郡選挙区)
◆ 人口減少への対応
など

一般質問 (2月29日・3月1日)

自由民主党 阿部恭平 議員
(寒河江市・西村山郡選挙区)
◆ 河北病院経営健全化計画
など

自由民主党 佐藤文一 議員
(新庄市選挙区)
◆ 水道事業の地域間格差
など

県政クラブ 齋藤俊一郎 議員
(東根市選挙区)
◆ 産業政策のあり方と新産業
支援機関を設立する狙い
など

県政クラブ 江口暢子 議員
(酒田市・飽海郡選挙区)
◆ 東北公益文科大学の公立化
の進捗状況
など

自由民主党 鈴木 学 議員
(東村山郡選挙区)
◆ 広域的災害に向けた消防団
員確保と長時間活動への理
解促進
など

自由民主党 相田光照 議員
(米沢市選挙区)
◆ 次期障がい者計画の推進の
考え方と工賃向上の取組み
など

予算特別委員会 (3月5・6・7日)

自由民主党 相田日出夫 議員
(東置賜郡選挙区)
◆ 消防団員の確保に向けた意識
の醸成
など

県政クラブ 松井 愛 議員
(山形市選挙区)
◆ パートナーシップ宣誓制度導
入後における今後の取組み
など

自由民主党 佐藤正胤 議員
(鶴岡市選挙区)
◆ 企業誘致等の取組みの方向
性
など

自由民主党 加賀正和 議員
(尾花沢市・北村山郡選挙区)
◆ フルーツ・ステーション
など

県政クラブ 石川正志 議員
(新庄市選挙区)
◆ 教員の負担軽減に向けた外部
人材の活用
など

自由民主党 榎津博士 議員
(寒河江市・西村山郡選挙区)
◆ 「やまがた地鶏」のブランド化
と生産拡大に向けた取組み
など

県政クラブ 梅津庸成 議員
(山形市選挙区)
◆ 住宅の耐震化の促進
など

自由民主党 奥山誠治 議員
(山形市選挙区)
◆ 平和友好の碑とインドネシア
共和国パプア州との友好親善
など

2月定例会で採択した請願

- デジタル社会のスムーズな行政手続の推進について

2月定例会で可決した意見書

- 地域公共交通の維持・充実のための財政支援の拡充を求める意見書
- 大地震における広域避難への対応の強化を求める意見書
- 不登校児童生徒に対する多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書
- オンライン本会議の実現及び産前産後の女性議員の表決権等の確保を求める意見書
- 主権者教育の一層の推進を求める意見書

詳しくは
こちらから



令和5年度 議会政策提言

「防災減災・持続可能な地域づくり対策特別委員会」、「子育て支援・生涯活躍対策特別委員会」、「産業人材確保・生産性向上対策特別委員会」における1年間の審査・調査結果を踏まえ、県政発展に向けた政策提言を県議会の総意として取りまとめ、3月18日、森田議長から知事に手渡しました。

<審査・調査したテーマ>

- 1 県内外における大規模地震発生時の対応力強化
- 2 地域全体で安心して子どもを育てられる居場所づくり
- 3 県内教育機関と連携した産業人材の育成・確保・定着対策

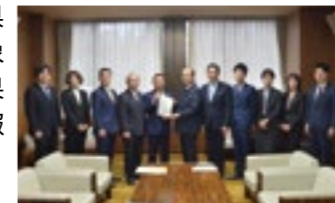


詳しくは
こちらから



県議会の女性・若者の参画に向けた取組みなどの 検討結果を議長に報告しました

県議会女性・若者参画推進会議では、女性や若者の県議会への関心を喚起し、参画を促すための検討を行ってきました。県民との意見交換の対象の拡大などの検討結果を2月28日に議長に報告しました。



県議会のデジタル化に向けた取組みなどの 検討結果を議長に報告しました

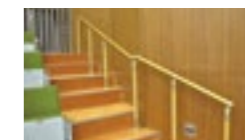
県議会デジタル化推進会議では、議会活動におけるデジタル化に向けた検討を行ってきました。ペーパーレス化の本格実施に向け、本会議でのペーパーレス会議システムの試行などの検討結果を3月5日に議長に報告しました。



県議会の令和4年度の検討結果に対する 令和5年度の対応状況

【バリアフリー化に向けた取組み】

本会議場傍聴席の階段が急で転倒する心配がありましたので、安全に傍聴できるようにするため、壁の両側に手すりを設置しました。また、本会議場の傍聴者席に身障者用傍聴スペースが確保されていませんでしたので、車椅子利用者をはじめとする障がいがある方が、傍聴しやすい専用席を確保するため、床の拡張工事の設計を行いました。



傍聴席の手すり



身障者用傍聴スペース実地調査

【デジタル化に向けた取組み】

紙媒体資料に要するコストの削減・環境負荷の軽減、資料の管理・保管の効率化による政策立案機能の向上などを目的に、タブレット型端末およびペーパーレス会議システムを導入しました。令和5年9月に全議員を対象とした研修会を実施し、12月定例会の各種委員会から試行を開始しました。



県議会の情報は、
山形県議会ホームページに
満載です。
ぜひご覧ください!!

- 1 定例会の概要や議会の日程
- 2 議会の生中継やこれまでの質疑の模様
- 3 可決した意見書・決議の内容
- 4 各常任委員会・特別委員会での質疑内容
- 5 会派ごとの議案等に対する賛否状況 など